

発 言 通 告 書

令和 8 年 9 月 8 日

松山市議会議員 大 塚 啓 史 殿

松山市議会議員 泉 早 苗

次のとおり通告します。

発言順位	7	受領日時	9 月 8 日 午前・午後	2 時 15 分	2 枚中 1 枚目
質問等の方式	一問一答方式 ・ 一括方式			発言時間	約 70 分
答弁を求める者	・市長 ・教育長 ・選挙管理委員会委員長 ・公平委員会委員長 ・農業委員会会長 ・監査委員 ・公営企業管理者				

No	件 名	発 言 の 要 旨
1	障がい者福祉施策について	(1) 重度身体障がい者(児)住宅整備事業について ①過去 3 年の利用件数及び申請者の負担軽減の取組について問う。 ②金銭的な負担を軽減するための受領委任払いを取り入れることについて本市の見解を問う。 (2) 本市において聴覚障がい者が必要な情報を得るための支援及び手話言語条例に沿った今後の施策の推進について見解を問う。
2	平和行政について	(1) 本市の平和行政の具体的な取組について問う。 (2) 戦争体験や被爆の実相を継承する今後の取組について問う。 また、遺品の管理状況及び展示の際の配慮について問う。 (3) 広島市から貸与される VR ゴーグルを活用してはどうか。 (4) 「非核平和都市宣言」を堅持することについて本市の見解を問う。
3	ディスレクシア(発達性読み書き障がい)について	(1) 市立小・中学校において、ディスレクシアを含む、育ちや学びなどで困り感のある児童・生徒をどのように把握しているのか現状を伺う。 (2) 就学時健康診断時に「ひらがな 10 文字音読」によるスクリーニング検査を導入することについて本市の見解を問う。 (3) ディスレクシアのような読み書きの困難さについて、保護者の気づきを促す取組の現状を伺う。
4	避難所について	(1) 指定避難所におけるスフィア基準を踏まえた収容人数の算定方法及び市民への周知状況並びに収容人数を超えた場合の対応を伺う。 (2) 指定避難所のレイアウトの作成状況について伺う。 (3) 鍵の管理サービスに対する本市の認識及び導入に対する見解を問う。

